

メルマガ会員募集! >> 無料体験は
こちら

AERA dot.

ニュース ビジネス エンタメ スポーツ 教育・ライフ ヘルス フォトギャラリー コラム



トップ>ニュース>記事

「菅政権になったら今より隠蔽国家になる」 宿敵・望月衣塑子記者が語る菅義偉氏の“別の顔”

作田裕史 2020.9.6 09:00 dot. #安倍政権

PR 【マネーガイド】10名様に「国産和牛カタログギフト」が当



東京新聞の望月衣塑子記者 (写真/小山幸佑)

Q拡大

イチゴ農家の生まれ、集団就職で上京、段ボール工場に住み込み、秘書として長い下積み、実はパンケーキ大好き……ここ連日、菅義偉官房長官の“美談”が数多く報じられるようになった。これも一つの「顔」なのだろう。だが、会見で疑惑を追及されると「指摘はあたらない」「全く問題ない」など、記者の質問にまともに答えようとしない姿勢もまた菅氏の本質的な「顔」であることを忘れてはならない。はたして、菅氏が首相になった際には、こうした態度は改められるのか。官房長官会見で菅氏と数々の“バトル”を繰り広げてきた東京新聞の望月衣塑子記者に聞いた。

【写真】会見で菅氏を追求する望月記者

* * *

——すでに自民党内の5派閥が支持を表明していることもあり、「菅義偉首相」の誕生が濃厚です。安倍政権下では政権の“私物化”による不祥事や情報の隠蔽など多くの問題が噴出しましたが、このまま菅氏が首相となった場合、そうした問題は改善されると思いますか。



自民党総裁選出場会見で、菅氏に質問をする望月記者 (C)朝日新聞社

Q拡大

望月 正直言って、オープンな情報開示という点では安倍政権よりも後退すると思います。たとえば、市民からの激しい反対で廃案となった検察庁法改正法案も菅氏の主導だったことが新聞報道で明らかになっています。なぜ、あんな無理筋な定年延長をゴリ押ししようとしたのか。その背景には、森友問題の公文書改ざんや安倍首相主催の「桜を見る会」など官邸の関わりが指摘される疑惑について、検察からの追求を抑えたいという意図が読み取れます。公文書が改ざんされた2017年2月26日の4日前には、財務省の佐川宣寿前理財局長、太田充理財局長、中村稔総務課長（いずれも当時）が菅氏に国有地売却の経緯について報告したことが明らかになっています。菅氏からどんな指示があったのか。検察が佐川氏らを起訴していれば、こうした過程も

すべて捜査されていたでしょう。「官邸の守護神」と言われた黒川弘務元東京高検検事長を検事総長にさせたかった菅氏の意図は、安倍首相の退陣後も含めて、検察の官邸への捜査の抑え込みであったのではないかと考えています。そうでなければ、なぜ菅氏らがここまで黒川総長に固執したのか、説明がつかないと思っています。菅氏が首相に就いたら、一度は見送った検察庁への人事介入を再び行う可能性は十分にあると思っています。

次のページ [会見では「質問を何とかしろ」との合図](#)

1 2 3 4 次のページ

おすすめの記事



有働アナに対してムキになって…「菅首相」の“野心”…
(09/18) AERA



真子さまの結婚 「問題」は借金ではない 秋篠宮家が…
(12/01) AERA



菅氏がやり続けた東京新聞・望月衣塑子記者への露骨な…
(09/29) dot.